

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年8月25日 (2016.8.25)

【公表番号】特表2016-502410(P2016-502410A)

【公表日】平成28年1月28日 (2016.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-006

【出願番号】特願2015-546555(P2015-546555)

【国際特許分類】

A 0 1 M	1/20	(2006.01)
A 0 1 P	13/00	(2006.01)
A 0 1 P	3/00	(2006.01)
A 0 1 P	7/04	(2006.01)
A 0 1 N	39/02	(2006.01)
A 0 1 N	31/08	(2006.01)
A 0 1 N	43/90	(2006.01)
A 0 1 N	43/40	(2006.01)
A 0 1 N	43/653	(2006.01)
A 0 1 N	57/20	(2006.01)
A 0 1 N	47/40	(2006.01)
A 0 1 N	43/22	(2006.01)
A 0 1 N	63/02	(2006.01)
A 0 1 N	25/00	(2006.01)
A 0 1 N	25/34	(2006.01)
A 0 1 M	21/04	(2006.01)
B 6 5 D	85/52	(2006.01)

【 F I 】

A 0 1 M	1/20	Z
A 0 1 P	13/00	
A 0 1 P	3/00	
A 0 1 P	7/04	
A 0 1 N	39/02	A
A 0 1 N	31/08	
A 0 1 N	43/90	1 0 5
A 0 1 N	43/40	1 0 1 D
A 0 1 N	43/653	B
A 0 1 N	43/40	1 0 1 E
A 0 1 N	57/20	G
A 0 1 N	43/40	1 0 1 J
A 0 1 N	47/40	Z
A 0 1 N	43/22	
A 0 1 N	63/02	B
A 0 1 N	25/00	1 0 1
A 0 1 N	25/34	Z
A 0 1 M	21/04	D
A 0 1 M	21/04	Z
B 6 5 D	85/52	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年7月5日 (2016.7.5)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0038】

図2に示されるように、包装物14は包装物中心78を含む。包装物14の複数の隅80が、1つの最も遠い距離86によって中心78から最も遠くに位置する。図3、図4及び図5に示されるように、内側領域20は内側領域中心82を含む。図2に示されるように、包装物中心78がオフセット距離84によって内側領域中心82から離れて配置される。本開示の好ましい実施形態によれば、オフセット距離84が11.45センチメートルであり、最遠距離86が16.96センチメートルであり、これにより、オフセット距離対最遠距離の比率が0.675である。他の実施形態によれば、包装物14のための他のオフセット距離対最遠距離比が提供される場合があり、例えば、0.01、0.02、0.05、0.10、0.20、0.40、0.50、0.60、0.70、0.80、0.90、1.00、1.25、1.5、2.0、3.0、5.0、6.0、7.0、8.0、9.0、10.0、12.5及び15.0などである場合がある。これらの比率よりも小さい他のそのような比率、これらの比率よりも大きい他のそのような比率、又は、これらの比率の間にある他のそのような比率もまた提供される場合がある。包装物14のためのそのような比率は、包装物14の大きさ及び/又は内側領域中心82の所在位置のどちらか又は両方により変化する場合がある。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

植物の被覆面積を効果的に処理するために十分な量の農学的有効成分であって、前記植物の被覆面積は少なくとも0.1平方メートルから10,000平方メートルである、前記農学的有効成分、及び

前記農学的有効成分を含有する内側領域を有する未開封の包装物であって、前記包装物は外側表面積を有し、前記外側表面積対前記被覆面積の比率が43,243平方センチメートル/ヘクタール(17,500平方センチメートル/エーカー)よりも大きい包装物を含む農学活性な製造物。

【請求項 2】

前記未開封の包装物が、前記内側領域を規定する内側表面積を含む少なくとも1つの密封部分を有し、前記内側表面積対前記被覆面積の比率が24,711平方センチメートル/ヘクタール(10,000平方センチメートル/エーカー)よりも大きい、請求項1に記載の農学活性な製造物。

【請求項 3】

前記未開封の包装物が、包装物中心と、前記包装物中心から最も遠くに離れて位置する遠位部分とを有し、前記内側領域が内側領域中心を有し、前記内側領域中心がオフセット距離によって前記包装物中心から離れて配置され、前記遠位部分が最遠距離によって前記包装物中心から離れて配置され、前記オフセット距離対前記最遠距離の比率が0.10よりも大きい、請求項1に記載の農学活性な製造物。

【請求項 4】

前記未開封の包装物が、含有する前記内側領域を規定する内側表面積を含む少なくとも1つの密封部分を有し、前記内側表面積対前記被覆面積の比率が24,711平方センチメートル/ヘクタール(10,000平方センチメートル/エーカー)よりも大きい、請

求項 3 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 5】

前記比率が 6 1 , 7 7 6 平方センチメートル / ヘクタール (2 5 , 0 0 0 平方センチメートル / エーカー) よりも大きい、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 6】

前記比率が 8 6 4 8 7 平方センチメートル / ヘクタール (3 5 , 0 0 0 平方センチメートル / エーカー) よりも大きい、請求項 5 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 7】

前記比率が 1 2 3 , 5 5 3 平方センチメートル / ヘクタール (5 0 , 0 0 0 平方センチメートル / エーカー) よりも大きい、請求項 6 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 8】

前記農学的有効成分の量が、前記内側領域に含有される体積を有し、前記外側表面積対前記体積の比率が 1 0 平方センチメートル / ミリリットルより大きい、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 9】

前記農学的有効成分の量が、前記内側領域に含有される材料に含まれ、前記材料は初期体積を有し、前記外側表面積対前記初期体積の比率が 5 0 0 平方センチメートル / ミリリットルより大きい、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 1 0】

前記農学的有効成分が初期重量を有し、かつ、前記外側表面積対前記初期重量の比率が 5 0 0 平方センチメートル / グラムより大きい、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 1 1】

前記未開封の包装物が、密封された貯蔵部分と、前記密封された貯蔵部分につながる残部部分とを有し、前記密封された貯蔵部分が前記内側領域を含み、前記密封された貯蔵部分が第 1 の外側表面積を有し、前記残部部分が第 2 の外側表面積を有し、前記第 1 の外側表面積対前記第 2 の外側表面積の比率が 1 . 2 5 未満である、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 1 2】

前記未開封の包装物が、前記外側表面積の一部分を規定するように協同する 1 対の垂れ部を含む、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 1 3】

前記 1 対の垂れ部が、前記内側領域を規定する前記包装物の一部分と協同して、Y 字形状を規定する、請求項 1 2 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 1 4】

前記未開封の包装物が、植物の第 2 の被覆面積を効果的に処理するために十分な農学的有効成分を含有する第 2 の内側領域を有し、前記外側表面積対前記第 2 の被覆面積の比率が 4 3 , 2 4 3 平方センチメートル / ヘクタール (1 7 , 5 0 0 平方センチメートル / エーカー) よりも大きく、前記第 2 の被覆面積は少なくとも 0 . 1 平方メートルから 1 0 , 0 0 0 平方メートルである、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 1 5】

植物の被覆面積を効果的に処理するために十分な量の農学的有効成分であって、前記植物の被覆面積は少なくとも 0 . 1 平方メートルから 1 0 , 0 0 0 平方メートルである、前記農学的有効成分、及び

前記農学的有効成分を含有する内側領域を規定する内側表面積を含む少なくとも 1 つの密封部分を有する未開封の包装物であって、前記内側表面積対前記被覆面積の比率が 2 4 , 7 1 1 平方センチメートル / ヘクタール (1 0 , 0 0 0 平方センチメートル / エーカー) よりも大きい未開封の包装物を含む農学活性な製造物。

【請求項 1 6】

前記未開封の包装物が実質的に平坦であり、かつ、外側表面積を有し、前記外側表面積

対総内側表面積の比率が 1.75 よりも大きい、請求項 15 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 17】

前記未開封の包装物が、前記少なくとも 1 つの密封された貯蔵部分につながる残部部分を有し、前記少なくとも 1 つの密封された貯蔵部分が第 1 の外側表面積を有し、前記残部部分が第 2 の外側表面積を有し、かつ、前記第 1 の外側表面積対前記第 2 の外側表面積の比率が 1.25 未満である、請求項 15 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 18】

前記比率が 30,888 平方センチメートル/ヘクタール(12,500 平方センチメートル/エーカー)よりも大きい、請求項 15 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 19】

前記比率が 43,243 平方センチメートル/ヘクタール(17,500 平方センチメートル/エーカー)よりも大きい、請求項 18 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 20】

前記農学的有効成分を含む一定体積の材料をさらに含み、前記内側領域が前記体積を含有し、前記未開封の包装物が外側表面積を有し、かつ、前記外側表面積対前記体積の比率が 10 平方センチメートル/ミリリットルよりも大きい、請求項 15 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 21】

前記農学的有効成分を含む一定重量の材料をさらに含み、前記内側領域が前記材料を含有し、前記未開封の包装物が外側表面積を有し、かつ、前記重量の材料に対する前記外側表面積の比率が 9 平方センチメートル/グラムよりも大きい、請求項 15 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 22】

前記農学的有効成分の量が初期体積を有し、前記内側領域が前記初期体積を含有し、前記包装物が外側表面積を有し、かつ、前記外側表面積対前記初期体積の比率が 500 平方センチメートル/ミリリットルよりも大きい、請求項 15 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 23】

前記未開封の包装物は、第 2 のシートで封止される第 1 のシートから形成され、前記未開封の包装物は、前記内側領域を規定する 1 つ又はそれ以上の封止部を有する、請求項 1 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 24】

前記 1 つ又はそれ以上の封止部は、前記未開封の包装物の貯蔵部分を、前記未開封の包装物の残部部分から隔てる、請求項 23 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 25】

前記貯蔵部分は、一定体積の前記内側領域を規定する内側表面積を含む、請求項 24 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 26】

前記 1 つ又はそれ以上の封止部は、前記農学的有効成分が前記包装物からの前記農学的有効成分の分散時に通って流れるための漏斗状部を形成する、請求項 23 に記載の農学活性な製造物。

【請求項 27】

前記 1 つ又はそれ以上の封止部は、多数の密封され離間する体積を形成する、請求項 23 に記載の農学活性な製造物。